

現代社会学部

ホタルの幼虫飼育をめぐって

野外ではゲンジボタルの幼虫はカワニナという巻貝だけをたべて育ちます。室内で飼育する場合でも野外からカワニナを採集して与えています。カワニナもホタルと同様に自然の一部なのですが、川の生き物としてホタルほど顧みられることがありません。数年前より大学の研究室では、幼虫にカワニナ以外の餌での飼育を試みています。まだ実験の段階ですが、いずれ野外のカワニナを減らさずにホタル



の光る姿が見られることを目指しています。今年度も室内で飼育したホタルの幼虫を放流して、多くの成虫を見られるように準備しています。

神戸山手大学の学生が
南京町の春節祭を支え続けて3年目に

観光文化学科では、今年も『観光文化学特別演習』の授業の一環として、南京町の春節祭におけるインフォメーションブースの運営に取り組みました。授業のほかに、短大生や昨年既習者らのためにボランティア方式の参加方法も設けました。春節祭に関わる事前学習はもちろん、参加学生は当日のイベント内容を観光客にもわかりやすく紹介したり、パンフレットを配布し、手書きポスターを掲示し、笑顔で話しかけるなど、さまざまな工夫を凝らし積極的に案内させていただきました。更に今年からは神戸華僑歴史博物館までの案内ツアーサービスも積極的に提供しました。その甲斐もあってか、3日間で約3000余のブース来場者数になりました。観光学を学ぶ一回生から四回生まで、一般学生から留学生とシニア学生まで、合計23

名の学生が力と知恵を絞り合わせ、貴重な経験を積むことができました。



中学・高校より
from junior & senior high school

独自のキャリアプログラムで、
地元企業とコラボ！

高校進学コースでは、独自のキャリアプログラムの一環で地元企業とのタイアップを続けています。今回は3年生がコープこうべの「神戸メロンパンご当地フード化計画」のコンペに参加し、アイデア賞を受賞。商品化され「チョコメロワッサン」として



販売されました。女子高生らしい斬新な商品です。一度召し上がってみて下さい。

現代生活学科

乙女レトロなパン夜会

短期大学2年土井ゼミ生を中心に『乙女レトロなパン夜会』が2017年11月28日の夜、北野の神戸倶楽部で実施されました。この企画は『KOBE パンのまち散歩』と連動で毎年テーマを変えながら多くのファンに期待されている土井ゼミ企画で、神戸開港150年の節目の今回は、暮らしの中でのレトロなクロスオーバーを意識して展開されました。パンを切り口に、品よく賑やかに時を過ごして頂く工夫を随所にちりば

め、神戸山手短期大学生としての誇りを胸に、もてなす姿にお客様も大いに笑顔で応えてくださった素敵な時間となりました。



海外生活文化研修(イタリア)を終えて

2003年度から実施しているこの研修も15回目の今年が最後。今年は39名の学生(内大学3名)が参加しました。ヴェネツィア、フィレンツェ、ローマを中心に、イタリアの食文化・ファッション・街並みの魅力を堪能し、学生たちにとってかけがえのない経験ができたことと思います。



次の卒業証書授与式、
学位記授与式が
各学校で挙行されました。

● 神戸山手女子高等学校

普通科第90回卒業証書授与式
平成30年2月20日(火)
音楽科第50回卒業証書授与式
平成30年2月20日(火)



神戸山手女子高等学校

● 神戸山手短期大学

第67回学位記授与式
平成30年3月15日(木)



神戸山手短期大学

● 神戸山手大学

第16回学位記授与式
平成30年3月15日(木)



神戸山手大学

今後の主な行事予定 (平成30年度)

*行事予定の詳細については神戸山手学園ホームページをご覧ください。

神戸山手 検索 (神戸山手で検索してください)

地域連携行事

- 4月 7日(土) 生田川さくらまつり(中学・高校音楽体操部・インターアクトクラブ・生徒会 他) [神戸市中央区](#)
- 4月 7日(土) はるかぜコンサート(短大&卒業生グループ) [神戸市水道局<水の科学博物館>](#)
- 4月22日(日) 相楽園流心亭茶席(大学・短大茶道部) [神戸市立相楽園](#)
- 4月29日(日) 相楽園ハッサム邸ものがたり(短大) [神戸市立相楽園](#)
- 5月19日(土) ~6月1日(金) ホタル観察会 神戸山手大学 宇治川ホタル研究部(大学・短大4号館)

学校行事

- 4月 1日(日) 大学入学式(神戸山手大学)
- 4月10日(火) 高校・中学入学式(神戸山手女子高等学校・中学校)

TOPICS

学園内の平成29年度の
耐震補強工事実施について

神戸山手大学・短期大学1号館では、昨年の地階に続き1階等で耐震化工事を実施しました。



1号館東面外壁耐震補強工事▶

編集
後記

「神戸山手通信」は学園の広報誌として発行してまいりましたが、第50号をもって最終号とさせていただきます。長年のご愛読ありがとうございました。

神戸山手通信

KOBE
YAMATE
NEWS

vol. 50

CONTENTS

特集 いままでと、
そしてこれから

- ホテルの幼虫飼育をめぐって
- 神戸山手大学の学生が南京町の春節祭を支え続けて3年目に
- 独自のキャリアプログラムで、地元企業とコラボ!
- 乙女レトロなバン夜会
- 海外生活文化研修(イタリア)を終えて
- 平成29年度卒業証書授与式、学位記授与式挙
- 学園内の平成29年度の耐震補強工事実施について

神戸山手学園広報委員会 <http://www.kobe-yamate.ac.jp>

〒650-0006 神戸市中央区諏訪山町 3-1
tel : 078-341-6060 e-mail : koho@kobe-yamate.ac.jp



神戸山手学園 Until Now and Into The Future

いままでと、そしてこれから。

ながきに渡り、多くの卒業生を輩出してきた神戸山手学園は、大きな変革のときを迎えています。大学学長、短期大学学長、中学校長に「いままでと、そしてこれから。」を語っていただきます。

神戸山手大学

日頃は本学の教育、研究に多大なるご支援を頂き御礼申し上げます。神戸山手大学は、1999年に人文学部として開学をしてから、その後、現代社会学部へと改称、2015年には観光文化学科を設置し、1学部2学科へと進展して参りました。2019年には大学創立20周年を迎えます。



地域社会に支えられて発展してきた本学は、「地域社会、地元企業とともに学ぶ」をモットーにした「コミュニティ型教育」を徹底しており、さらにグローバル人材の育成をめざして、海外留学や語学学習などにも力を入れております。そのための支援組織として「国際交流センター」、「地域社会連携センター」を設置し、きめ細かな学修支援を行っています。

また、「学生の将来探し」を支援する「キャリアセンター」も設置して就職・進路支援を行っています。

本学では、日本人の他に留学生やシニア・社会人など、多様な学生と一緒に学び、活気があふれています。皆さんも大学祭やオープンキャンパスなど機会がございましたらぜひ大学を訪問して下さい。そして神戸山手大学へのご支援もこれまで以上にお願いを申し上げます。



神戸山手短期大学

神戸山手短期大学は、昭和25年の開学以来69年の長きにわたって、建学の精神「自学自習 情操陶冶」を掲げ、知と技能の教育、ならびに情操教育に力をそそいでまいりました。



卒業生は3万7千人を超え、すべての卒業生が、高い知識と技術を身に備え、社会に貢献できる人材として各界から高い評価を得ております。

しかしながら、学校法人神戸山手学園は、神戸山手短期大学の閉学を前提に、平成30年度より学生募集の停止を決定いたしました。ここに至るまでには、幾度も教育課程の改編を重ね、その持続的発展に努めてまいりましたが、迫りくる18歳人口の急減期、およびそれに伴う社会状況の変化を見据えた結果、今回の決定が下されました。歴史ある神戸山手短期大学が閉じられることはまことに残念であります。今後は、本学に残された在学学生52名に対する教育、就職・進路支援などにつきまして、万全を期して臨んでまいります。引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、全卒業生の方々のご多幸を祈念致します。



神戸山手女子 中学校高等学校

大正13年に創設された本校は、今年94周年。伝統ある中高一貫の女子校ですが、近年、地域の方々から「山手もイメージが少し変わってきましたね」と言われることがあります。どんな風に変わったのか、まとめてみました。



1つ目は、英語教育が変わったということです。3名のネイティブ教員によるアクティブイングリッシュ、英語落語で有名な桂かい枝師匠による表現指導。

2つ目は、風月堂さんやコープ神戸さんなど地元企業とコラボレーションしたキャリア教育。高校生のアイデアを生かした製品開発などをさせていただいています。

3つ目は、音楽科の受験が公立高校との併願が可能になったということです。音楽総合専攻の入試日程を変更し、多くの受験生に挑戦してもらおうと思っています。

4つ目は、部活動。昨年度、陸上部と吹奏楽部を強化クラブに指定しました。陸上部は全国インターハイ入賞、国民体育大会100m2位など優れた成果をあげ、吹奏楽部も全日本アンサンブルコンテストに出演します。

これらのことが伝わって、皆さん方に、山手が少し変わったなといわれるんじゃないかと思っています。今後も100周年に向けて、英語教育、キャリア教育、音楽教育、部活動などについて、皆様方のご期待に沿えるよう努力してまいります。

